

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事の名称: シュワブ(H23)既設建物解体工事(その2)
- 2 入札日 : 平成24年2月28日
- 3 調査対象業者名: (株)万田建設
- 4 調査概要

| 調 査 事 項 | 調 査 結 果 |
|----------------------------------|--|
| ①当該価格により入札した理由 | ①予定協力会社とは約7年の取引実績があり、またグループ会社(全7社)の内の1社で強い信頼関係が構築されている。これまでの施工実績を踏まえ、労務確保及び施工能力において問題ない直接工事費を積み上げている。 ②沖縄防衛局及び沖縄県発注の解体工事の施工実績を踏まえて経費を計上した。 |
| ②契約対象工事付近における手持ち工事の状況 | トリー(23)管理棟(462)新設土木工事 ほか5件 |
| ③契約対象工事に関連する手持ち工事の状況 | 瑞慶覧(H23)下士官宿舎新設土木工事 ほか1件 |
| ④契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件) | 工事場所から事業所まで約15kmの距離である。 |
| ⑤手持ち資材の状況 | 該当なし |
| ⑥資材購入先及び購入先と入札者の関係 | 該当なし |
| ⑦手持資機材の状況 | グループ会社が解体工事で使用する破碎重機、掘削重機、運搬車両を所有。 |
| ⑧労務者の具体的供給見通し | 予定している下請会社は、これまで協力会社として約7年の実績があり、労務確保、施工能力については問題ない。 |
| ⑨過去に施工した公共工事名称及び発注者 | ①本部警察署山川駐在所新築工事(沖縄県警察本部) ②名護商工高校水泳プール改築工事(沖縄県) |
| ⑩経営内容 | 経営状況調査において問題なし。 |
| ⑪ ①から⑩までの事情聴取した結果についての調査検討 | 今回、聞き取り調査及び書類審査を行った結果、積算の項目が網羅され、数量の抜けや現場条件の誤認はなく、資料の記載に虚偽等も認められなかった。 入札価格は、実績を積み上げてきた同社の企業努力によるところが大きく、必要な経費は確保できているものと考えられる。 以上を総合的に判断した結果、十分履行可能な範疇であると考えられることから同組合を落札者と決定する。 |
| ⑫ ⑨の公共工事の成績状況 | — |
| ⑬信用状況 | 公表不可 |
| ⑭その他必要な事項 | — |

- 5 当該工事についての適正履行の有無 : 有
- 6 落札の決定: 平成24年3月16日 落札決定